



「紫朗塔」について

紫朗塔同人 長岡加登晴
誰もの奥には書いてある
中心に発行されてゐるプロ
レタリヤ文學です。頁のい
づれを見ても濃潤なる開氣
が溢れ讀甲斐のある。雑誌
購費一ヶ月二十錢(大阪版が、いらく、よくない
市北區高垣町一二四文潮社
發行)

日記や手紙の公開をするつ
もりで紫朗塔を生み出した
した。文藝雑誌といふより
もむしろ趣味の雑誌と言つ
た方がよい位です。思つた
まゝの文句がそのまゝ筆
なつてゐます。どうせアマ
チュアの寄集りですから
大したものではないけれど
が中にはなつかしき名作
があります。

理學博士西村眞琴先生は
御刊誌に寄せて「路傍の草
にも花が咲く、その花が美
しからうが、かまひが花
は草の生命に對する最高
の産物である。自ら創り出
した作品は一生のうちその
時の思索の跡として唯一
あり、これを忘れる人は自
己の價値を忘れる人だ。自
己の價値を忘れる人は他人
の尊厳を踏みにじる資
のない人だ。隨つて年度の
金は各自の作品に慎重な能
度を要する上に趣味と効果
とを兼ね得た賢明のもので
ある。余が、創刊に對し
て賛意を表す。同時に將
來の發展をいひ、所以はこ
ゝにある」と語つてゐま
す。

同人は目下北海道、山形
福島、新潟、名古屋、奈良
大阪、兵庫、京都、各府縣
、勝つて八十數名の「は
てまつ、尙同人費は年
圓一年四個配本を得る事
なつてゐます。
素人で書いて見たいと
よ同好者を歓迎します
(發行所神戸市楠町五丁目
九六紫朗塔社)

文潮社に就いて
これは私の友人多胡久君が

祖父の良翁は、その時
はうけた類、痔せかれた手
足、想像に生くる、未知の
病人は、死に面した立つた
人のそれです。
彦九郎は、どうにかして
その貧しい病人と、娘の一
家を救つてやうにと思ひ
ました。



彦九郎は、黙つて了ひま
した。彦九郎は、餘りの兄の心
に、言葉、有りませんでし
た。憎むべく、それは餘り
に冷い言葉です。
如何に、春先で、忙しい
時ものより、出かけて行
つたよ。

血肉を分け、兄であり
、かゝる時、もつたらう
、みな、根も葉もない
といふだけでも、ごんなど
立派なことか知れませんが
、血に、つながら、ない
使用人、小作の誰かが、
忙しさに法廷の馳走、支
度をしてゐるといふの、
故人の長男である兄が、野
良仕様に鐵をかついで行く
、ふ法に、おぼせ、
、怖悪に、彦九郎は暗く心
を、おぼせ、居りました。
、(一)「さうだ」
、と、おぼせ、甚作の家
の出来を思ひ出し、
、食ひ病の床に、横たはつ
たらう人佐吉の姿が、まご

寒さの御用意
實用品の廉賣
日に増し寒くなつて参りました。寒さの御用意は
「緊縮時代」に相應しい「實用品」...と決りまし
た。弊店は「金解禁」を前に安値のどん底を仕入
れ、皆様に買つて戴く事にしました。
◎御祝儀一式 ◎七五三祝品々 ◎銘仙類
◎尺モスリン ◎友仙 ◎モスリン
◎ナフトル着尺新柄 ◎ニコ ◎新柄
平町三丁目 電話五七番
龜田屋呉服店

藤沼醫院
内科、小兒科 入院應需
花柳病科
平町 電話 五〇七番

貸地廣告
平町郡役所より稅務署附近の新開地
に五百餘坪の貸地があります。然か
も完全な土盛でありますから流失其
の他の憂ひ絶對になく商店、諸工場
並に高級の住宅地として最もの適地
を極く安値にお貸しいたします
御希望の方は電話なり或は社員が伺ひし
て御相談に應じます
小名濱商事株式會社
出張所
電話 六〇三番
五四一番

毛糸編物講習
生活改善は衣服から
消費節約も衣服から
發育盛りの小供には
毛糸編物が第一
夜間輕便文化器の
編物を無料講習致して
居ます。さうぞ
御遠慮なく御出下さい
町田町平 藤田女學校隣
ハモヤト糸店

機那サマシ酒
迷給る一杯 健康の糧
病苦に 悩む人は 今すぐ 召しませ
定価 二〇〇〇
平町五丁目角 大販賣店 山野邊藥局

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランジ 生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二 西村屋藥舖
たはなし 三番

外科 一般外科
婦人科 泌尿科
X光線科
赤心堂病院
院長 木下寅一
新妻由五郎
平町町電四七五

七五三御祝
御花嫁御祝着特賣
金解禁と新安値
全商品の宣傳價
十二月一日ヨリ
人形七五三宮詣り陳列 (十二月二十五日ヨリ)
三井吳服店

不老長生
の若返り法
蜂ブドウ酒
美味滋養
平町町電四七五

小濱長太郎氏に絡まる

名譽毀損事件の公判

武田檢察事務長三ヶ月を求刑 辯護人事實を立證

平町警察署新報社社長小濱長太郎氏を相手に告訴提起した被告小濱長太郎氏に絡まる名譽毀損事件の公判が、昨日午前九時、石城郡小濱町裁判所で行われ、武田檢察事務長三ヶ月を求刑した。被告は、辯護人事實を立證し、名譽毀損の事実を認め、三ヶ月を求刑した。被告は、辯護人事實を立證し、名譽毀損の事実を認め、三ヶ月を求刑した。

個人経営

石城郡小濱町小濱長太郎氏は、個人経営の事業を営んでおり、その事業の発展に努めている。個人経営のメリットとデメリットについて、専門家が解説している。

馬の生命保険

石城郡馬産組合が、馬の生命保険の契約を推進している。馬の所有者にとって、馬の生命保険は重要な保障手段である。馬の生命保険の仕組みとメリットについて、専門家が解説している。

植田町会

石城郡植田町会が、町内の道路改修工事を進めている。道路改修工事は、町内の交通の便を向上させる重要な取り組みである。道路改修工事の進捗状況について、町会が発表している。

夫婦空息死亡

石城郡小濱町で、夫婦二人が空息死亡した。原因は不明だが、緊急事態が発生した。事件の詳細について、警察が調査中である。

入坑作業中に

石城郡小濱町で、入坑作業中に事故が発生した。作業員が怪傷を負った。事故の詳細について、関係機関が調査中である。

稚鷺飼育場

石城郡小濱町で、稚鷺飼育場が開設された。地域の自然環境を保護するための取り組みである。稚鷺飼育場の様子について、関係機関が発表している。

又た轢ける

石城郡小濱町で、又た轢ける事故が発生した。原因は不明だが、緊急事態が発生した。事件の詳細について、警察が調査中である。

高久病院

石城郡小濱町に、高久病院が開設された。地域の医療水準を向上させるための取り組みである。高久病院の概要について、関係機関が発表している。

呼吸器病の多い

平町地方に多い

警署共済病院で

平町地方では、呼吸器病の患者が増えている。警署共済病院で、呼吸器病の診療が行われている。呼吸器病の症状と治療法について、専門家が解説している。

私

ボスターです

平商學校 双峯 生

ボスターという商品について、平商學校の双峯生が紹介している。ボスターの品質と特徴について、詳しく説明している。

良彩

良彩という商品について、平商學校の双峯生が紹介している。良彩の品質と特徴について、詳しく説明している。

背

背という商品について、平商學校の双峯生が紹介している。背の品質と特徴について、詳しく説明している。

氣分

氣分という商品について、平商學校の双峯生が紹介している。氣分の品質と特徴について、詳しく説明している。

妻の捜査願

石城郡小濱町で、妻の捜査願が提出された。事件の詳細について、警察が調査中である。

外交員悪事

石城郡小濱町で、外交員が悪事を働いた。事件の詳細について、関係機関が調査中である。

演説會

石城郡小濱町で、演説會が開かれた。演説の内容について、関係機関が発表している。

立憲養正會

石城郡小濱町で、立憲養正會が開かれた。演説の内容について、関係機関が発表している。

高久病院

石城郡小濱町に、高久病院が開設された。地域の医療水準を向上させるための取り組みである。高久病院の概要について、関係機関が発表している。

二十一日ヨリ御好週間プログラム

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生

演劇 落花生